

# 創造

## 進路だより就職編 第5号

令和7年3月4日発行  
種子島高校進路指導部 就職指導係



### 高校生が身につけておくべき「社会人基礎力」とは

高校生が身につけておくべき社会人基礎力は、将来社会で活躍するために不可欠な能力です。経済産業省が提唱する社会人基礎力とは、「職場や地域社会で多様な人々と仕事をしていくために必要な基礎的な力」です。具体的には、以下の3つの能力と12の能力要素から構成されています。

#### 1. 前に踏み出す力（アクション）

主体性：物事に主体的に取り組む力

働きかけ力：他者に働きかけ巻き込む力

実行力：目標に向かい確実に実行する力

#### 2. 考え抜く力（シンキング）

課題発見力：現状を分析し課題を明らかにする力

計画力：課題解決に向けたプロセスを明らかにする力

創造力：新しい価値を生み出す力

#### 3. チームで働く力（チームワーク）

発信力：自分の意見をわかりやすく伝える力

傾聴力：相手の意見を丁寧に聴く力

柔軟性：意見の違いや立場の違いを理解する力

状況把握力：自分と周囲との関係性を理解する力

規律性：社会のルールや人との約束を守る力

ストレスコントロール力：ストレスに対応する力

企業の採用基準において重要視される能力要素は、企業の規模や業種等によっても異なります。さて、いまのあなた自身は、12の能力要素のうちどれだけ身につけていますか？毎日の生活の中で、これらの要素を磨くチャンスはたくさんあります。社会から必要とされる人材となるためには、基礎学力や専門知識とともに、社会人基礎力を高めることを常に意識して生活していきましょう。

### 地元企業説明会を終えて（令和7年2月21日（金））

2月21日（金）に1・2年生対象に地元企業説明会（16事業所）を開催し、地元にはどんな企業があり、どんな事業をしているのかを知ることで、視野を広げる良い機会となりました。「具体的な仕事内容を知ること、働くイメージが湧き、興味のある分野が見つかった」「これまで知らなかった業種を知ること、新たな興味や関心が生まれた」「様々な業種を比較することで、自分の適性や興味に合った分野を見つけやすくなった」と感じたようです。

直接、企業の担当者様から説明を受ける貴重な時間となり、今後の進路選択に向けて情報を大切に記録して進路学習に役立ててください。卒業後の進路に向けて、自分自身と向き合い、事前準備を開始しましょう。

### 3年生の就職決定率100%達成

2月末における3年生の就職希望者の進路決定率は100%です。就職においては、本校の専門性を生かせる企業からの求人件数は、県内511件（島内63件）、県外1843件、全体2354件と昨年度より増加しています。

県内・県外を希望する生徒の割合は例年とそれほど大きく変化はありません。公務員を希望する生徒は昨年度より増加しており、一般行政職、技術職、自衛官での内定です。これからまだ上級学校への進路試験に挑む受験者の皆さんは体調管理に気を付け、これまで培ってきた自分の力を最大限に発揮してください。3学年全員が進路を確定できるように周囲の人は協力をお願いします。

#### 【3年生の就職希望者内定状況】

	就職者数	県内企業	県内企業	公務員	自己縁故	島内企業
希望者数	23	9	5	8	1	5
内定者数	23	9	5	8	1	5

#### 【地区別就職内定状況】

	県内	関東	中部	関西	中国	九州	県外	全体
内定者数	13人	1人	1人	2人	0人	6人	10人	23人